

研究室名	黒沢研究室 学会発表
------	------------

【発表者について】 アンダーラインは本学教員、研究員および技術職員、○は発表者、※は大学院生、卒研生または卒業生

発表時期	2024.3.6
学会名	日本音響学会2024年春季研究発表会
演題名	有限要素モデルを用いたヴァイオリンの振動音響解析
発表者	○黒沢 良夫
内容	現在製作されているヴァイオリンは職人の手によって作られているものが多い。職人の勘と経験によって製作・調整されているため、ヴァイオリンの板厚等は一つ一つの楽器で異なっており、弾いた際に鳴る音も当然異なる。そのため、構造（形状や板の厚さ）・材料をどのように変更したら音（振動）にどのような影響が出るか、楽器の違いによる音色の違いを実験計測や有限要素モデルを用いて研究し、将来的には、ヴァイオリンの製作技術・調整技術を数値化することを目標としている。